



平成 26 年 9 月 12 日

各位

会 社 名	ヴォルフガング株式会社
代表者名	池田 光陽
(コード番号)	3684
問 合 せ 先	取締役社長室長 伊藤弘行
電話番号	(03) 5573-8816

公募による新株式発行に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 9 月 10 日付で臨時報告書を提出したため、有価証券届出書に一部追記が必要となりましたので、去る平成 26 年 8 月 27 日付で開示いたしました「公募による新株式発行に関するお知らせ」を平成 26 年 9 月 11 日に取り下げましたが、平成 26 年 9 月 12 日開催の取締役会において、公募による新株式発行に関し、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 発行新株式数 25,000,000 株
2. 発行価額 1 株につき金 37 円
3. 発行価額の総額 925,000,000 円
4. 資本組入額 462,500,000 円
5. 募集方法 公募による
6. 申込期日 平成 26 年 9 月 29 日 (月)
7. 払込期日 平成 26 年 9 月 30 日 (火)

8. 申込株数単位 1,000株

9. 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

(注) 発行価額の決定方法

本募集は、株式を発行した時点での1株当りの金額である、発行価格にて行います。発行価格の決定に当たっては、日本クラウド証券株式会社(東京都港区六本木七丁目4番4号、代表取締役 大前 和徳)により、マーケット・アプローチに基づく類似会社比準方式(評価指標としては、営業収益(売上高)倍率及び株価純資産倍率を採用)を用いて算定された価格を参考に決定いたしました。その結果、発行価格は40円、発行価格から募集取扱会社の手取金を差し引いた、一株当りの金額である発行価額は37円に決定いたしました。

以 上

【ご参考】

1. 今回の公募増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数 (平成26年9月12日現在)	普通株式	56,635,665株
	A種類株式	1,000,000株
	発行済株式総数	57,635,665株
増資による増加株式数	普通株式	25,000,000株
増資後発行済株式総数	普通株式	81,635,665株
	A種類株式	1,000,000株
	発行済株式総数	82,635,665株

(注) 増資後発行済株式数は、新株予約権の行使により増加する可能性があります。

2. 調達資金の使途

(1) 今回調達資金の使途

借入金の返済及び未払金の支払い (注) 1	120,000千円
開発費(注) 2	250,000千円
設備投資	70,000千円
プロモーション費(注) 3	205,000千円
運転資金(人件費・事務所賃貸料等) (注) 4	150,000千円
新規事業開発(注) 5	120,000千円
計	915,000千円

(注) 1. 借入金に関しましては、届出書提出最近月の時点において、運転資金として、クラウドバンク・インキュラボ株式会社1社から約1億5百万円の返還債務を負担しております。なお、そのうち7千万円については発生日を平成26年6月20日、年率を8.5%（実質年率を15%）、弁済期日を平成26年9月30日とし、残額である35百万円については発生日を平成26年6月27日、年率を8.5%（実質年率を15%）、弁済期日を平成26年9月30日としております。

また、未払金に関しては、平成26年6月末日支払い期限のものを含む、数社合計約1千5百万円の未払金が存在しております。なお、これには遅延損害金は含まれておりません。

2. 開発費に関しては、主に平成26年8月より順次リリース予定の当社スマートフォン用アプリケーションゲーム（以下スマホゲーム）タイトル「Sweets Heaven」「Project Okarina(仮)」「Action Racing(仮)」「Frontier Drive(仮)」の開発への充当、一部小額はリリース後のアップデートに充当を予定しております。主な充当時期に関しては、リリース予定時期までに順次充当致します。それぞれの詳細に関しては、下記の通りです。

① 「Sweets Heaven」

リリース：平成26年8月発売

開発費： 20,000千円を想定

内容： ゲームをあまりしない女性をターゲットとした、パズルゲームです。操作や遊び方を簡単にしているため、感覚的に遊ぶことができます。デザインはかわいらしさを意識し、パステルカラーを基調としています。

② 「Project Okarina(仮)」

リリース：平成26年12月発売予定

開発費： 60,000千円を想定

内容： モンスターを倒すことでお宝をゲットしていく、無課金で最後まで楽しめるゲームです。有名イラストレーター、有名声優を起用し、細部まで魅力あるキャラクター作りに力をそそいでおります。

③ 「Action Racing(仮)」

リリース：平成27年1月発売予定

開発費： 100,000千円を想定

内容： ポップな3Dデザインの、スマホゲームには珍しいカーレースゲームです。世界市場向けに開発をすすめております。他企業とのコラボレーションも視野に入れて作成しております。

④ 「Frontier Drive(仮)」

リリース：平成 27 年 1 月発売予定

開発費： 70,000 千円を想定

内容： 隠れた敵やお宝を、自分好みに作り上げた乗り物に乗って探しに行く、新感覚のゲームです。スチームパンクという、海外で人気の、ヴィクトリア朝時代の、現実と異なった世界を推測・追求した小説などの世界観を意識したデザインです。

3. プロモーション費に関しては、上記 4 タイトルに加え、平成 26 年 2 月にリリースいたしました「Pocket Doragon」のプロモーションへの充当を予定しております。主に新規タイトルのプロモーションへの充当を予定し、Web プロモーションの他、CM も視野に入れております。

充当期間に関しては、現在慎重に検討を重ねておりますが、各新規タイトルリリース直後を考えております。「Pocket Doragon」のプロモーションへの充当期間に関しましては、年末にかけて行われる予定です。現段階で開発途中のため、具体的な充当割合は未確定ですが、「Project Okarina (仮)」「Action Racing (仮)」「Frontier Drive (仮)」のプロモーションをメインとし、中でも「Project Okarina (仮)」のプロモーションに割当資金の半分をかける予定です。

4. 運転資金に関しては、当社事業が黒字転換し、安定した収益を確保するまでの約 6 ヶ月間、会社を維持運営するために必要な資金として 150,000 千円を見込んでおります。
5. 新規事業開発に関しては、ソフトウェア関連の他、エンタテインメント事業の一環として、飲食店のフランチャイズ等を検討しております。資金は店舗設立または改装費、人件費、その他初期費用に充当を考慮しておりますが、店舗設置地域によって大幅に変動すると見込まれます（現段階においてはフィリピンでの出店を視野に入れております。）。
6. 本公募増資による資金の充当期間に関しては、平成 26 年 9 月から平成 27 年 8 月頃を予定しております。
7. 上記の、具体的資金使途及び金額については、資金繰りの状況等に応じて決定される予定です。
8. 調達資金が調達予定額に満たなかった場合には、借入金及び未払金の返済を優先的に行い、開発費、設備投資、プロモーション費、運転資金、新規事業開発の順に、調達金額に合わせて充当する予定です。

(2) 前回調達資金の使途の変更

① 当社第 1 回公募増資の結果について

平成 26 年 3 月 14 日払込の当社第 1 回公募増資において調達した資金の充当状況は下記

のとおりです。

ア. 発行株式数及び調達資金額に関して

当初 25,000,000 株を発行し、900,000 千円を調達する予定でしたが、12,634,000 株発行し、454,824 千円の調達となりました。

イ. 調達資金の使途に関して

調達した 454,824 千円につきましては、今期期首より 6 月までに発生した広告宣伝費約 197,000 千円、開発費約 55,000 千円、人件費約 55,000 千円（人材派遣にかかる派遣費用及び仲介料、役職員への法定福利費を含む）、事務所増床を含む地代家賃約 17,000 千円、専門家への報酬等 約 44,000 千円、出張旅費・交通費等約 8,000 千円、その他一般管理費約 27,000 千円、9 月までの運転資金約 51 百万円（人件費約 13,000 千円、事務所他賃料約 3,000 千円、出張旅費・交通費約 1,600 千円その他一般管理費約 33,400 千円）に充当しております。

（3） 会社収益への影響

本公募による新株式発行で調達する資金は、2. 調達資金の使途（1）今回調達資金の使途 にありますように、主に新規ゲームタイトルの開発及びプロモーションに充当する予定であります。ゲーム事業は、サーバー等の設備の重要度が高く固定費がかかる一方で、流動費が少ないため、一度売上が固定費を越えると、その後の売上の伸びが利益の伸びとなる特徴があります。設備等の先行投資が嵩むものの、ヒット作が生まれた際には利益率が高いという、ハイリスク・ハイリターンな事業と言えます。当社といたしましては、この新規ゲームタイトル及び平成 26 年 2 月にリリースいたしました「Pocket Dragon」が、来年度の夏頃に収益を上げ、売上に大きく貢献すると考えており、また、そのようになるべく綿密な検討、市場調査等を重ねております。

このように、本公募による新株式発行は当社の事業を軌道にのせるために必要であると同時に、本調達資金によるリリースタイトルの上げる収益が、既存株主の利益に寄与すると考えております。

3. 株主への利益配分等

（1） 利益配分に関する基本方針

当社は、利益還元を経営上の重要な課題と考えておりますが、将来の事業拡大に備え、内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に応じて株主に対し安定した配当を維持していくことを利益配分に対する基本方針としております。当社は営業活動等の経営基盤の強化を図ることを最優先させてまいりますので、上記方針に基づき、今後とも内部留保の充

実を図るとともに、可能な限り株主還元を実施する所存であります。

(2) 配当決定に当たっての考え方

配当につきまして、当社は、年1回の余剰金の配当を行うことを基本方針としております。配当については株主総会の決議により決定致します。

なお、前事業年度においては配当を行っておりません

(3) 内部留保資金の用途

内部留保資金につきましては、今後の事業拡大を図るための有効な投資に充当していきたいと考えております。

(4) その他

該当事項はありません。

(5) 過去3決算期間の配当状況等

該当事項はありません。

4. その他

(1) 潜在株式による希薄化情報

該当事項はありません。

(2) 過去のエクイティ・ファイナンスの状況

① 過去3年間に行われたエクイティ・ファイナンスは以下のとおりです。

・公募増資

払 込 期 日	平成26年3月14日
調 達 資 金 の 額	454,824,000円 (差引手取概算額)
発 行 価 額	36円
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	23,888,888株
当 該 募 集 に よ る 発 行 株 式 数	12,634,000株
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	36,522,888株

発行時における 当初の資金使途	①プロモーション費用 ②運転資金 ③設備資金
発行時における 支出予定時期	① 平成26年3月より ② 平成26年4月 ③ 平成26年4月
現時点における 充 当 状 況	充当済

・第三者割当増資

払 込 期 日	平成26年7月2日
調 達 資 金 の 額	37,000,000円（差引手取概算額）
発 行 価 額	1株につき40円
募集時における 発行済株式数	56,635,665株
当該募集による 発行株式数	1,000,000株
募集後における 発行済株式総数	57,635,665株 （普通株式：56,635,665株 A種類株式：1,000,000株）
割 当 先	池田 光陽
発行時における 当初の資金使途	①開発資金 ②設備資金
発行時における 支出予定時期	平成26年7月~8月
現時点における 充 当 状 況	一部充当済

・第三者割当による第1回新株予約権の発行

割 当 日	平成25年9月10日
発行新株予約権数	20,112,777個
発 行 価 額	0円

発行時における 調達予定資金の額 (差引手取概算額)	該当事項はありません。
割 当 先	池田 光陽 15,712,777 伊藤 弘行 3,000,000 佐久間 昭文 1,400,000
募集時における 発行済株式数	13,888,888 株
当該募集による 潜在株式数	当初の行使価額 (1 円) における潜在株式数 : 20,112,777 株
現時点における 行使状況	行使済株式数 : 20,112,777 株 (残新株予約権数 0 個、行使価額 0.5 円)
現時点における 調達した資金の額 (差引手取概算額)	10,049,000 円
発行時における 当初の資金用途	①プロモーション費用 (着手金) ②設備資金
現時点における 充当状況	充当済

② 過去3決算期間及び直前の株価等の推移

当社は非上場会社であるため、該当事項はありません。

(3) その他

該当事項はありません。

以 上